

各 位



技術委員会委員長 森 治郎

第 33 回 非開削技術研究発表会 開催のご案内(案)

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より当協会の運営にあたりまして格段の御配慮を賜り深く御礼申し上げます。さて当協会では非開削技術のより一層の円滑な発展に資するため、標記研究発表会を下記のとおり開催いたします。今年も昨年と同様に Web (Zoom) による参加も併せて募集します。

みなさまの多数のご参加をお待ちしております。

記

- 日 時** : 2022 年 11 月 22 日 (火) 10:30 開会 (10:00 受付開始)
- 会 場** : 品川シーズンテラスカンファレンス
(東京都港区港南1丁目2番70 品川シーズンテラス 3 階)
- 主 催** : 一般社団法人日本非開削技術協会
- 参加費** : 会員、関連協会 : 3,000 円 (論文集代として)
官庁・役所一・学校関係 : 無料
非会員 : 10,000 円 (論文集代含みます)
(会場参加、Web 参加 ともに同額です)
- 参加方法** : 「会場参加」および「Web 参加」をお選びいただけます
- 継続教育** : 土木学会、全国土木施工管理技士会連合会 (会場のみ) 申請を予定しております。
- 意見交換会** : 例年終了後に開催しておりました意見交換会は今年度も中止します
- 申込方法** : 一般社団法人日本非開削技術協会 ホームページからお申込みください
- 申込期限** : 2022 年 11 月 10 日 (木) 17 時まで (Web 参加の方)

会場参加の方は、発表会前日までお申込みいただくことが可能です。

プログラム

開会挨拶 (10:30~10:35)

一般社団法人 日本非開削技術協会 会長 森田 弘昭

第1セッション 防災

(10:35~11:50)

座長：清塚 雅彦 (公財)水道技術研究センター 常務理事

1.1	推進工法を活用した地下水位低下工法による液状化・地すべり対策の施工事例	レジェンドパイプ工法協会	橋ヶ谷 直之
1.2	(未定)	KBドレーン工法協会	原辺 泰秀
1.3	HDD 工法を用いた地下水位低下工法の開発	東京ガスエンジニアリングソリューションズ (株)	斉藤 実
1.4	地震によるマンホール浮上対策施設の抽出と工法選定	(株) 三水コンサルタント	吉見 崇

(昼食休憩 11:50~13:20)

第2セッション 非開削技術 (応用)

(13:20~14:35)

座長：横塚 泰弘 全国ヒューム管協会 技術委員会 委員長

2.1	矩形推進工法における推進摩擦力の評価方法ならびにその適用性に関する検討	九州大学 / アルファシビルエンジニアリング (株)	○白石 祐希子・島田 英樹 ・笹岡 孝司・濱中 晃弘 /松元 文彦・森田 智
2.2	急曲線施工時の推進管構造解析手法の紹介ならびに挙動計測事例報告	東京電力パワーグリッド (株)	池端 帆南
2.3	地中レーダのAIによる埋設管判定と現場導入	大阪ガスネットワーク (株)	綱崎 勝
2.4	深層学習を用いた通信管のさびレベルによるクラス分類の検討	日本電信電話 (株)	工藤 史登

(休憩 14:35~14:45)

第3セッション 地中掘削 (事例)

(14:45~15:40)

座長：越石 博行 日本水工設計 (株) 東京支社 下水道二部 管理設計課 課長

3.1	支障物切削への挑戦 —アルティミット工法—	機動建設工業 (株)	藤田 啓司
3.2	巨石と粘土が混在する地山に挑んだ泥濃式推進工法の施工事例	(株) アルファシビルエンジニアリング	森田 智
3.3	エースモール工法の長距離鋼管推進の施工事例について	アイレック技建 (株)	斉藤 公祥

(休憩 15:40~15:50)

第4セッション 調査・修繕

(15:50~16:45)

座長：田中 良和 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門施設工学研究領域施設保全グループ 上級研究員

4.1	非開削技術分野における地下探査技術の貢献	(一社) 日本非開削技術協会 地下探査技術委員会	斎藤 秀樹
4.2	下水供用下で施工可能なモルタルレス自立管製管工法の開発	積水化学工業 (株)	蛭田 将司
4.3	排水管更新システムの構築について	管清工業 (株)	長谷川 淳

閉会挨拶 (16:45~16:50)

一般社団法人 日本非開削技術協会 技術委員会 委員長 森 治郎